

With you

あなたと
いっしょに・・・

第5回

～なぜ男女共同参画社会なの？～

自分らしさ
見つけて



21世紀を目前に控え、経済情勢の変化や少子高齢化、核家族化や高学歴化などに見られるように、私たちを取り巻く社会環境は、急速に変化してきています。しかしまだに、「男は仕事、女は家庭」という性別による役割分担の意識が、職場や家庭、地域に残っているのが現状ではないでしょうか。

このように環境が変化している中で、「男だから、女だから」という性別による理由で、一人の人間として能力を発揮する機会が制限されてしまうことは、本人にとっても社会にとっても大きな損失です。みんなが個人としての能力を発揮する機会が確保され、そして生き生きと働き暮らしていくことができ、心豊かで生きがいのある社会、そんな男女共同参画社会の実現に向けて、今回は「働く」ということについて考えてみました。

私たちががんばっています！

「男性が多い中で
働いてます」



工事中の交通整理

「昨日より足が
上がってますよー」



デイサービスセンターで

男女共同参画社会？
オランダのことだなさ！
(共に支え合っています)



市営魚菜小売市場で

「生き生きと働くために！」

平成8年度に八戸市が「男女共同参画社会をめざすはちのへプラン」(下記参照)を策定した際、策定委員会の会長を務めた八戸短期大学の福士理子ちこ教授にお話しを伺いました。



「はちのへプラン」にかかわった目的は何でしょうか。

自分が住んでいる八戸で男女平等の意識改善を進めるためには、目標があれば実現しやすいと思っただけです。

男女平等を意識したのはいつごろでしょうか。

私は旧満州生まれで、誰とも仲良くという環境の中で育ちました。終戦で10歳の時、親の郷里の北海道に帰ってきたら、女は寒くてもストーブにあたれない、意見を言うことでしゃべりだと言われるんですよ。幼心に何か変だなと思いました。



八戸の女性に行動力はあると思いますか。

多くの女性に行動力はあると思います。それを発揮できるかできないかは、それぞれの信念です。

もう、言うだけではなく、行動する時期なんです。

男女が「生き生きと働く」ためにはどうしたら良いですか。

男女ともに能力を発揮でき、また働き続けることができる職場環境を整えることだと思っています。育児や介護のための休業が取得しやすく、安心して復帰できるような職場になれば良いと思っただけです。女性が結婚し

どもを産んだら辞めなければならぬというのは問題だと思います。

育児・介護休業を取ること、職場に迷惑をかけると思っ

ている人もいますが…。
育児・介護休業は性別にかかわらず取得できるようにしました。このような制度を生かしていくことがまず大事だと思います。家族がいれば誰でも起こりうる事なので。

普段から職場全体で、いざというときのための意識や体制を整えることが大事だと思います。

最後に男性へのメッセージをお願いします。

男女平等という、男の人の敷いている座布団を奪い取ることだと思っただけですが、決して男性の既得権を奪い取ることではありませぬ。

女性を、誰かに依存しなければ生きていけない存在としてではな



く、共に社会を作り、共に歩んでいくパートナーとして認識していただきたいのです。

ありがとうございました。

「はちのへプラン」とは？

八戸市では平成8年度に、男女共同参画社会を実現するため行政や市民が取り組んでいくべき事項について定めた行動計画を策定しました。「男女平等の意識づくり」、「あらゆる分野への男女共同参画の推進」、「労働の場における男女平等の推進」、「生活の場における男女平等」という4つの基本目標を掲げています。

インタビューを終えて

「生き生きと働く」ためには、職場環境を整え、体制の見直しをする必要があり、また世の中の矛盾を愚痴るだけで終らせないためには、学んだことを生かして行動することが大切なのだと思います。

男女が共にパートナーとして助け合い、楽しく生きていくことが「男女共同参画社会」なのだということがよくわかりました。

「男だから、女だから」という何気ない意識からくる差別が、職場での女性の活躍を妨げています。しかし、女性の職場進出が増えて、男女が共に働く場を支えなければならない時代になってきました。事業主をはじめ私たちは、みんなが生き生きと働くことができるように、職場の環境の改善に取り組んでいくことが、大切なのではないのでしょうか？

職場のどんなところに問題があるのでしょうか

- ・体調が悪くても休みにくく、有給休暇をもらいにくい。
(40歳・女・チェッカー)
- ・会議や、対外交渉へ女性が出席した場合、相手方は「軽んじている」と見る。これは問題だと思う。
(40歳・男・会社員)
- ・女性は家庭があると転職できず、昇進を考えると不利だと思う。
(43歳・女・会社員)

いろいろな人たちに
聞いてみました》

女の本音

も聞かれました!

男性に質問：妻が外で働く
困る事はどんなところ?

- ・かまってもらえないので寂しい。
(47歳・自営業)
- ・子どもが精神不安定になることが多いと
思う。
(53歳・公務員)
- ・自分は特に食事が困る。
(50歳・教員)

・女性が外で働こうと思った時、子どもが小さい時は休まれると困ると言われ、また子どもが大きくなってからは、年齢制限があつて断られる。これって変じゃないですか？
(39歳・女・パート)

・「女だから」という言葉は禁句になっているし、それぞれ専門性を生かして活躍している。むしろ男性が女性に対して「優しすぎる」傾向があるうえ、女性がこれに「付け込む態度」が見られる事があり、この点は難しい。
(52歳・男・会社員)

男女が共に働き続けるためには、子育てを支援する体制を整えることや、家族でそれぞれの役割分担についても話し合うことが大切だと思います。

お知らせ

八戸市女性模擬議会 10月17日(火)開催!!

女性模擬議員が、21世紀の八戸市を考え、自分たちの視点で市政について質問し、市長が答えます。

時間：13:30～16:30

場所：八戸市議会本会議場（市庁本館3階）

傍聴：本会議場傍聴席（先着順）もしくは本館・別館1階
市民ホールモニターでご覧になれます。



職場の良いと思うところは、どんなところ？

- ・出産後、復帰できる環境である。
(26歳・女・公務員)
- ・男女の差がなく仕事ができる。
(40歳・女・教員)
- ・雰囲気明るく、自分の意見を聞いてくれる。
(40歳・男・会社員)
- ・短時間勤務なので自分の時間が持てる。
(50歳・女・パート)

女性の職域は広がり、男女が共に働く場を支える時代になりました。でも、重い荷物を持つのは男性の仕事、と私たちは考えてきたかもしれません。しかし、重い荷物を持つのがつらいと感じる男性も多いのではないのでしょうか。女性も大きな物は2人で持つとか、小分けして持つなどの工夫があればどうでしょう。男女が共に生き生き働けるような気がします。

《男女が共に働くことについて、

男の本音

女性に質問：夫が主夫()をすると困る事はどんなところ？

- ・世間体
(47歳・会社員)
- ・男性の収入ほど自分に働く力はないと思って
いるので困る。
(33歳・主婦)
- ・夫が家庭の事にしか興味を持たない人間に
なったらイヤだ。
(29歳・会社員)
- ・困る事はなし。21世紀は『男(夫)も厨房に
入るべき』です。
(?・事務員)

こんな本音

・漠然としていますが、差別と区別をはき違えているところがあるのでは。男と女は基本的に違うと思いますが、無理に平等、機会均等といった面があるのではないのでしょうか。(36歳・男・教員)

・2年前から自分のお茶は自分で入れることになった。それまではいちいち仕事を中断していた。この提案は男性社員であり、立派。また、受け入れた社長も、立派だと思います。これこそ社内意識改革でしょう。(…歳・女・事務員)

今まで男性の仕事だと思っていたダンプの運転手や、交通整理の仕事に女性の姿を見かけます。家庭においても、主夫()が適している家庭であれば、自然なこととして周囲が認めてもいいのではないのでしょうか。

「主夫」・・・夫が主に家事を行う。

編集後記

編集委員交代後の最初の「With you」(ウィズ ユー)いかがでしたか。アンケートを通して皆さんの考えを身近に感じ、「そうだねー」と共感しながら作業を進めてきました。戸惑うことばかりの作業でしたが、皆さんが「男女共に生き生きと働くこと」について考えるきっかけになれば幸いです。ご意見・ご感想をお待ちしています。

この記事は一般公募で選ばれた4人の市民のみなさんが編集しています。

お問い合わせ 企画調整課 男女共同参画室 内線485



編集スタッフ

阿部 里恵 佐藤千恵子
下館 洋子 馬渡 里子